

〈実施概要〉

「学生生活に関するアンケート」は、学部・研究科の全学生を対象に、3 年毎に実施しています（前回 は平成 25 年度に実施）。

「平成 28 年度 学生生活に関するアンケート」は、1,734 名を対象に平成 29 年 1 月 28 日～5 月 10 日の期間に実施し、回答者数は、1,168 名、回答率は 67.4%（前回 は 81.3%）でした。

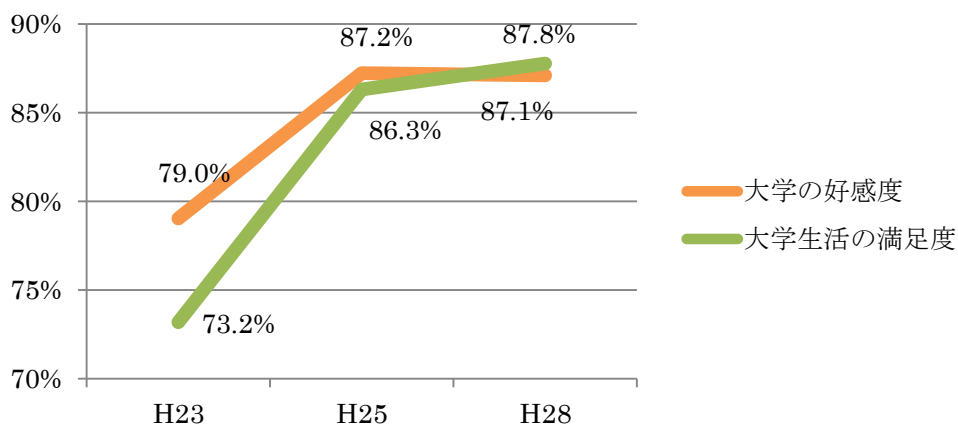
調査は、修学環境、学生生活支援、就職支援対策の満足度等、55 項目について、大学の e-Learning システム「WebClass」による回答形式で行いました。

〈まとめ〉

8 割の学生が満足と回答

・・・修学支援、生活支援及び就職支援の面で、良好な評価

- ・ 学生生活の満足度 87.8%
- ・ 大学に対する好感度 87.1%
- ・ 学生担任制度の満足度 88.8%
- ・ 大学の就職支援体制の満足度 82.8%



（結果）

- | | | |
|---|-------------------------|------------|
| 1 | 修学環境について | ・・・ 2 ページ |
| 2 | 悩みや経済状況について | ・・・ 4 ページ |
| 3 | 課外活動、大学祭等への参加状況について | ・・・ 6 ページ |
| 4 | 学生担任制度、学年間交流について | ・・・ 8 ページ |
| 5 | 就職支援について | ・・・ 10 ページ |
| 6 | 学生生活全般に対する満足度と大学に対する好感度 | ・・・ 11 ページ |

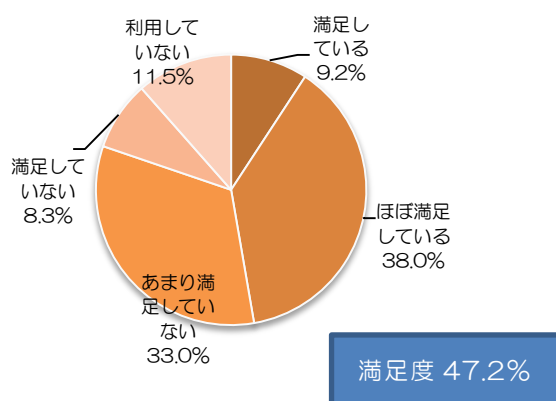
〈結果〉

1. 修学環境について

食堂・売店の満足度が 50%程度にとどまりましたが、その他は概ね高い評価を得られました。

図 1 食堂の満足度

n = 1,138



満足していない理由（複数回答）

n = 469 (M.T. = 937)

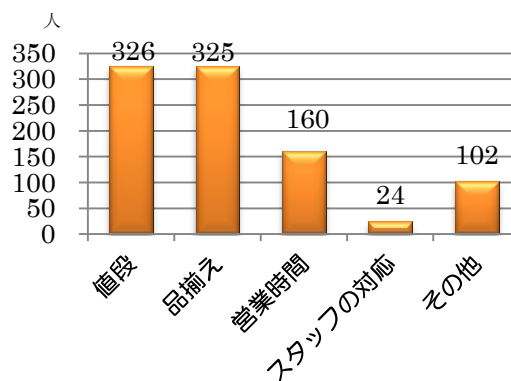
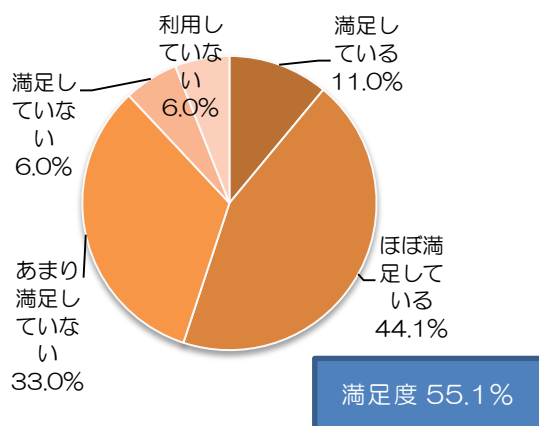


図 2 売店の満足度

n = 1,135



満足していない理由（複数回答）

n = 442 (M.T. = 695)

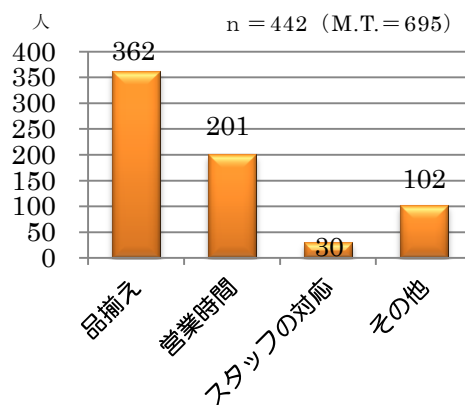
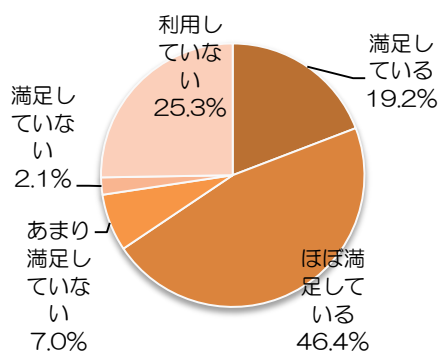


図3 書店の満足度 n = 1,136



満足していない理由（複数回答）

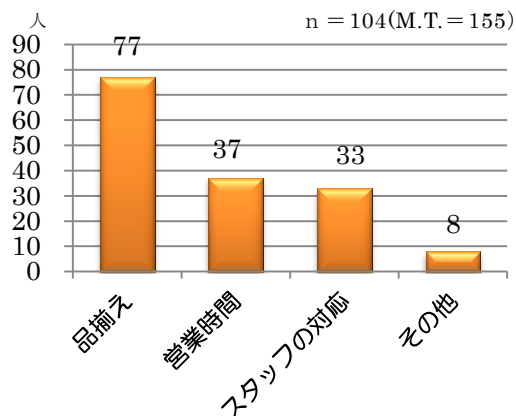
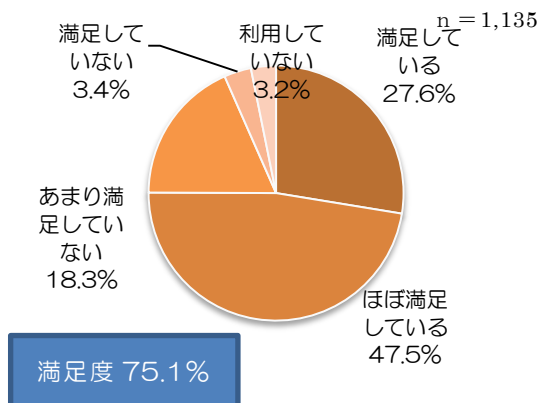


図4 情報センター（図書館含む）の満足度 n = 1,135



満足していない理由（複数回答）

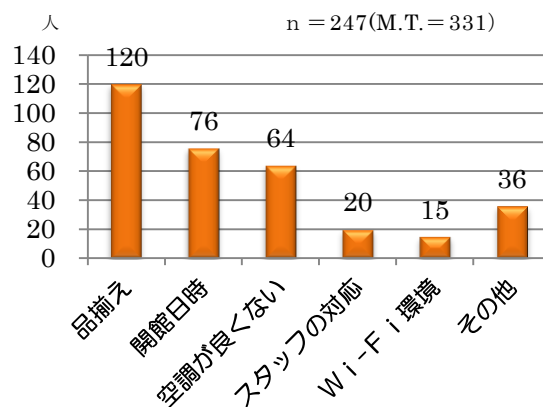
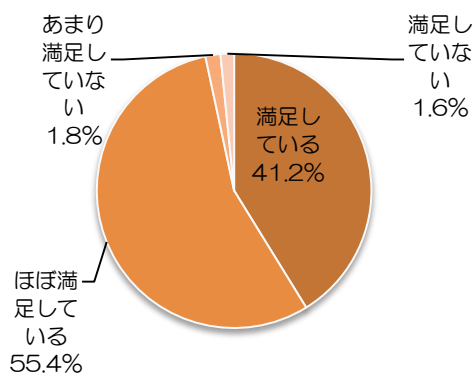


図5 保健センターの満足度 n = 1,131



修学環境の満足度の推移

	H25	H28
食堂		47.2%
売店	35.8%	55.1%
書店		65.6%
情報センター	76.4%	75.1%
保健センター	91.9%	96.6%

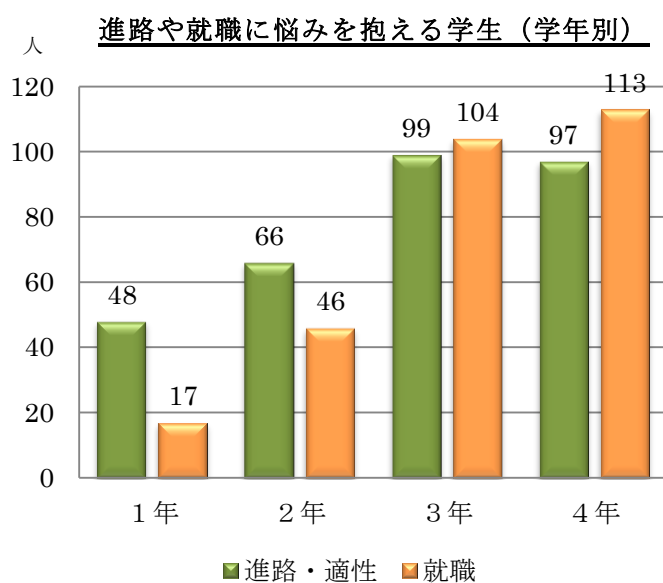
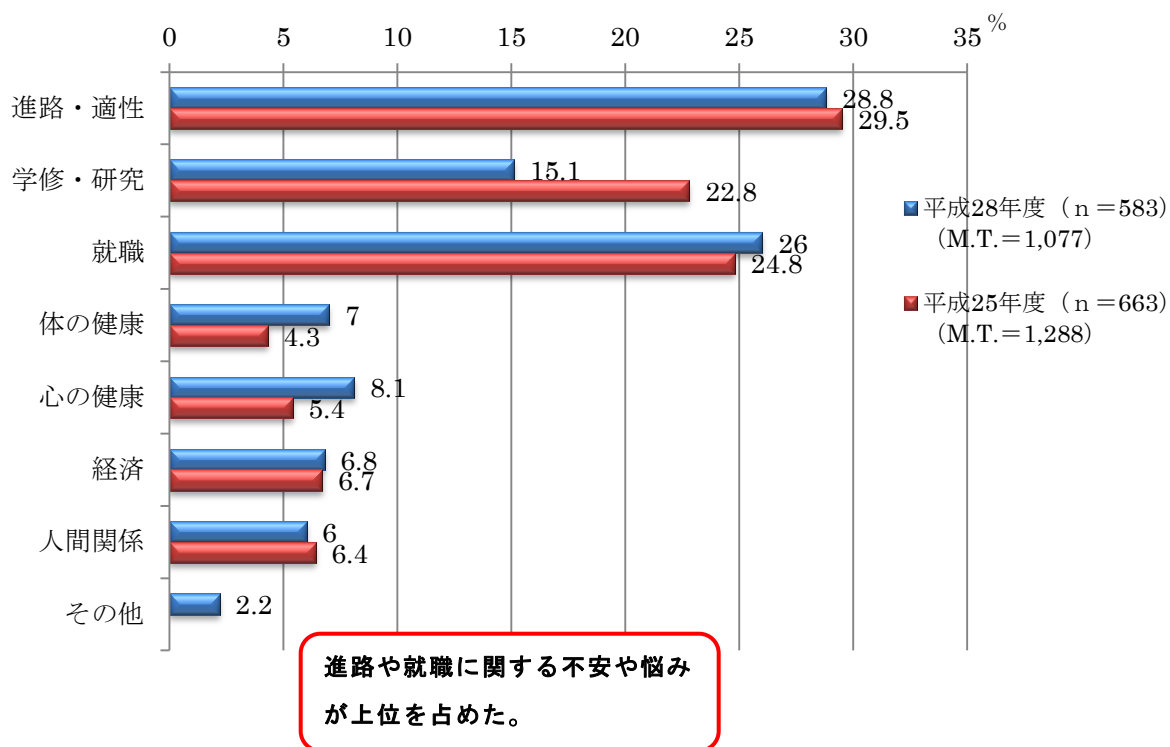
2. 悩みや経済状況について

①悩み

「不安や悩みがある」と回答した学生は全体の 51.5%でした（H23 調査 60.3%
H25 調査 48.0%）。

また、該当する不安や悩みは図 6 のとおりでした。相談相手として、学科の友人、家族、学外の友人や先輩を挙げた学生が多くいました。

図 6 学生が抱えている悩み（複数回答可）



②経済状況

「授業料等の納付について」親の収入から納付していると回答した学生は全体の 72.2%、奨学金による納付が 20.8%でした。また、アルバイトをしていると回答した学生は、全体の 89.7%でした。

図 7 授業料の納付の状況

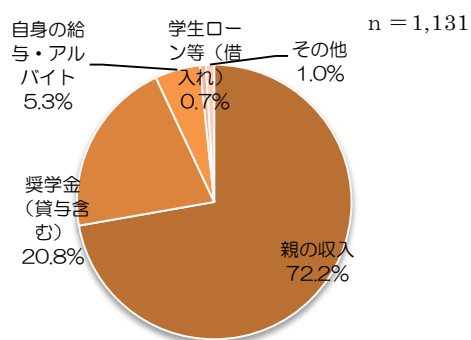
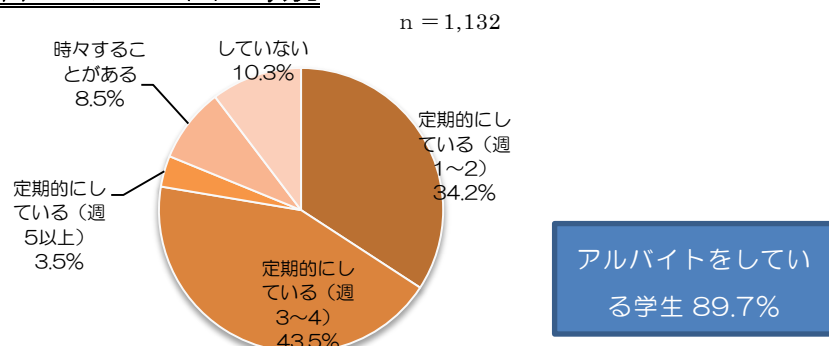


図 8 アルバイトの状況



週5日以上アルバイトをしている学生は、3.5%
(H25 調査 4.1% 0.6 ポイント減少)

3. 課外活動、大学祭等への参加状況について

①サークル、大学祭について

サークルの加入率は 61.2%、大学祭の参加率は 75.0%でした。

図 9 サークルの加入状況

n = 1,133

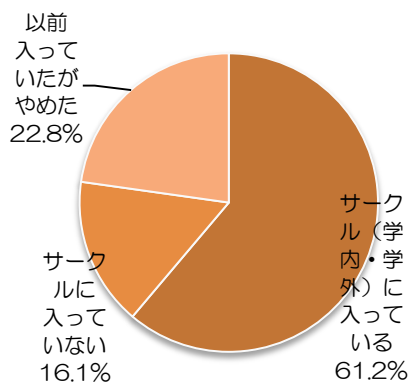
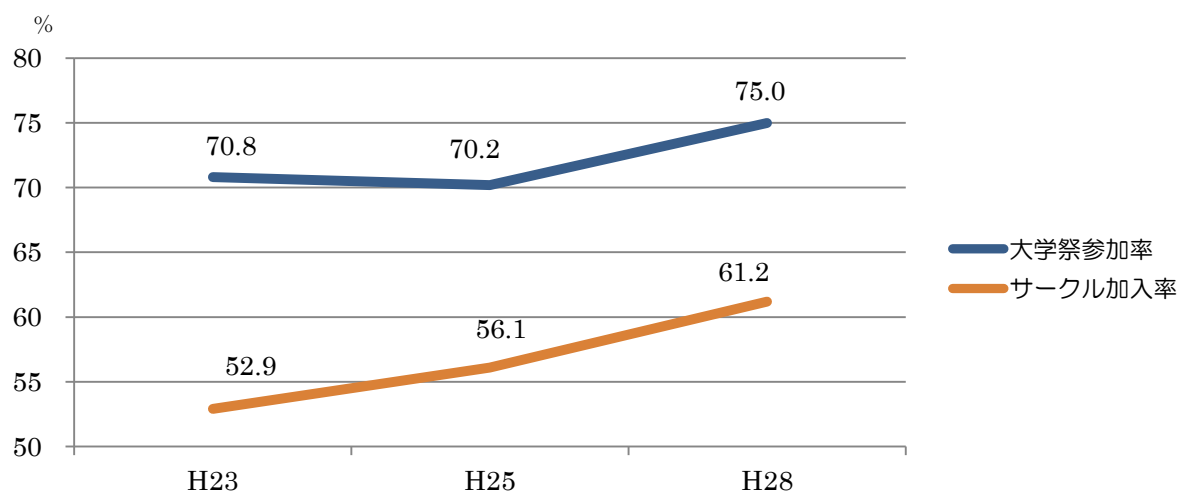
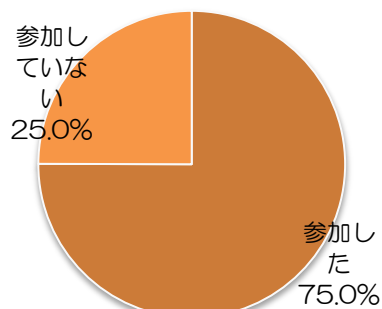


図 10 大学祭への参加状況

n = 1,130

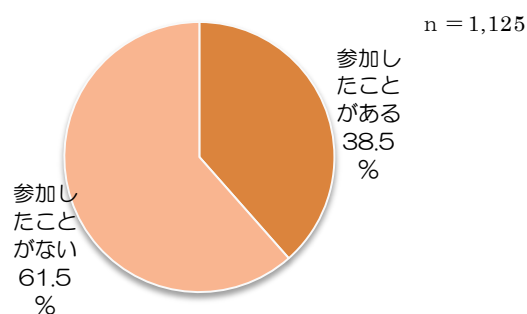


②ボランティアについて

大学入学後、ボランティアを行った学生は 38.5%でした。活動分野は、「幼児・児童支援」が最多、次いで「障害者支援」、「地域活動」でした。

ボランティア活動をしていない理由としては、「興味・関心が薄い」が 52.7%、「学業との両立が困難」が 34.6%でした。

図 11 ボランティアの参加状況（大学入学後）



活動内容

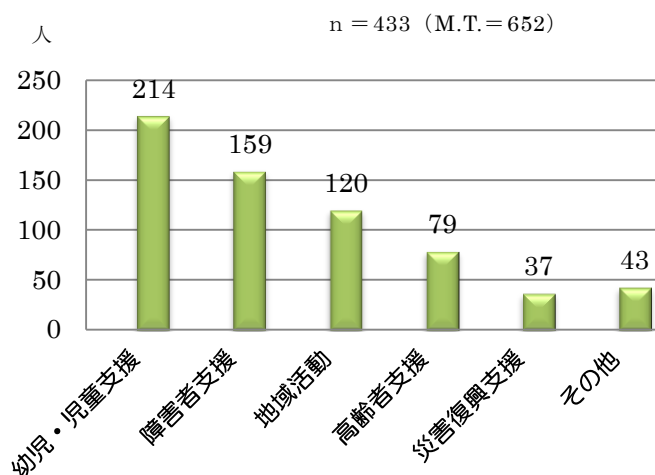
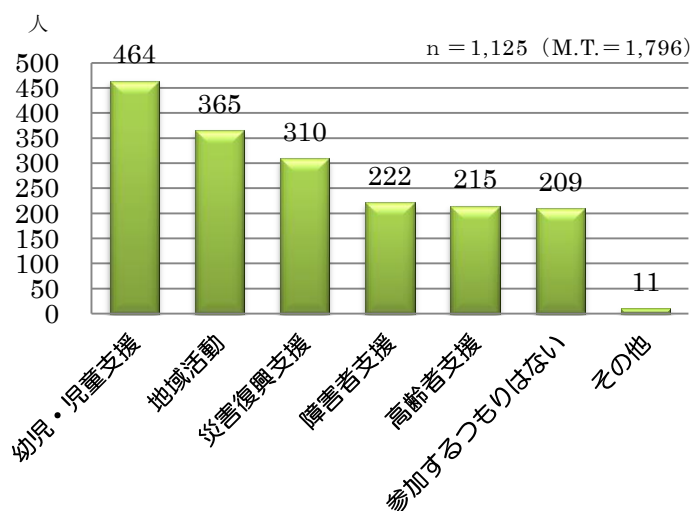


図 12 今後参加したいボランティア活動



大学入学後、ボランティア活動を行っていない学生は、61.5%。

今後、幼児・児童支援、地域活動、災害復興支援等のボランティアに参加したいと考えている学生が多かった。

4. 学生担任制度、学年間交流について

学生担任制度及び学年間交流についての質問は学部生を対象に行いました（対象者 1,664 名 回答者数 1,137 名、回答率は 68.3%）。

①学生担任について

学生担任制度の満足度は、88.8%と高い評価を得られました。

図 13 学生担任制度の満足度

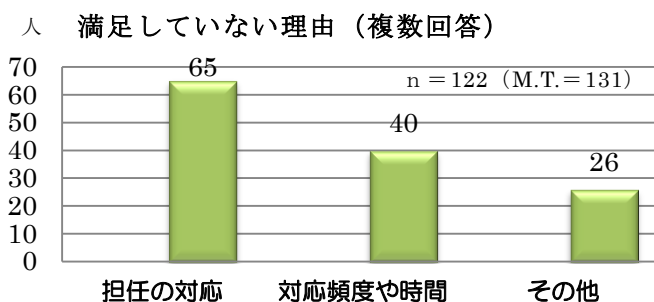
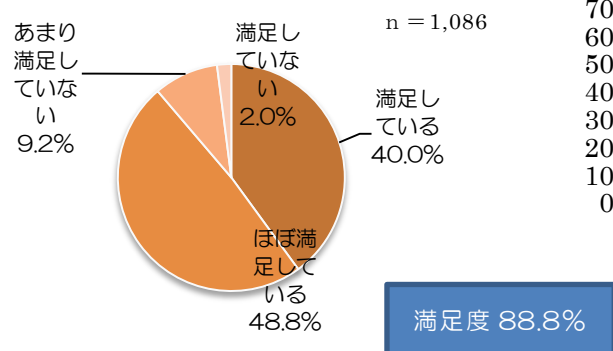
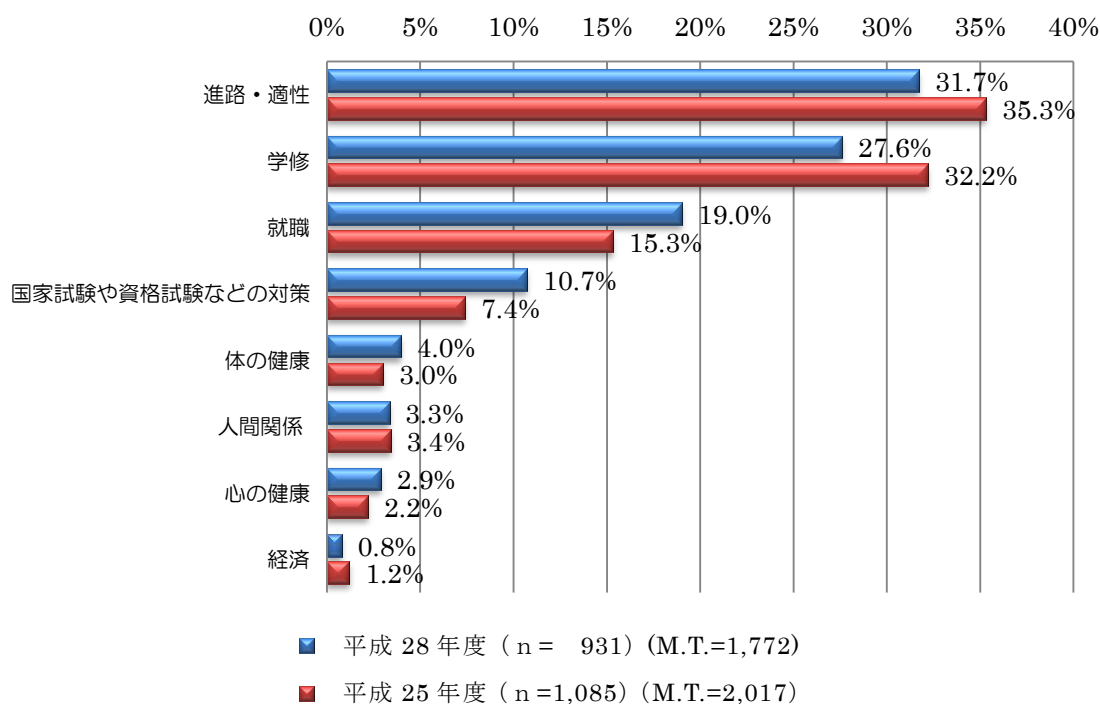


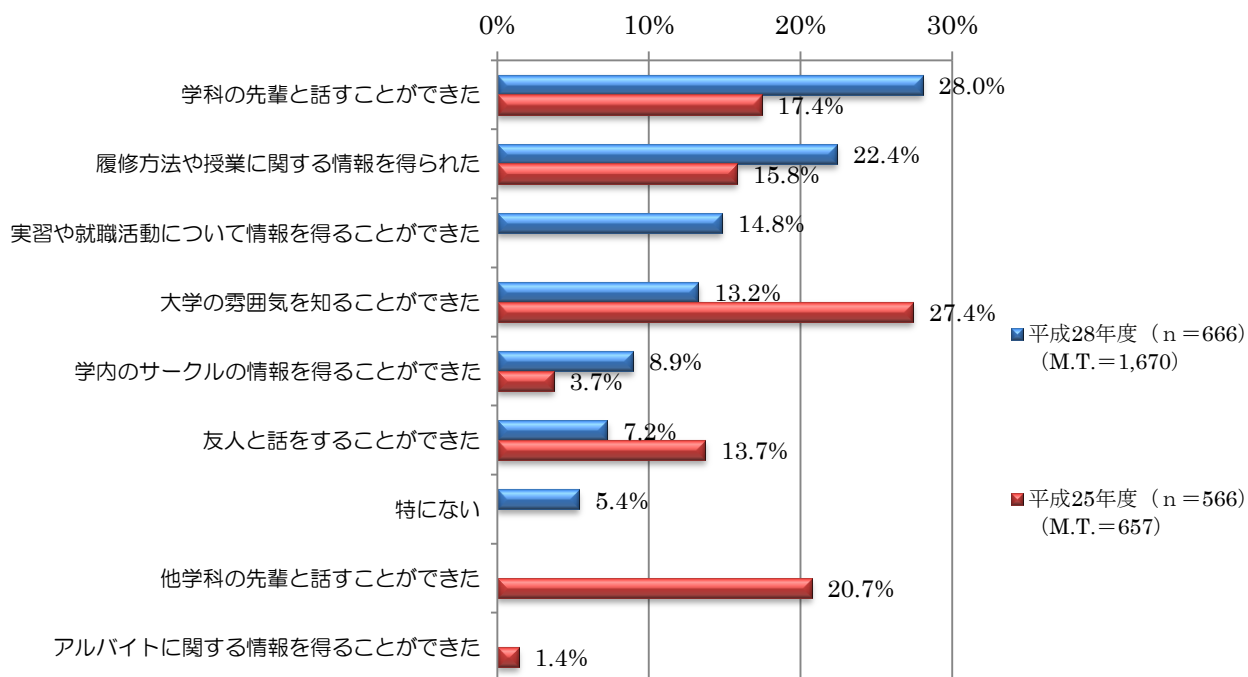
図 14 学生担任との相談内容



②学年間交流について

学年間交流に参加して良かった点として、「学科の先輩と話することができた」、「履修方法や授業に関する情報を得られた」と回答した学生が多くいました。

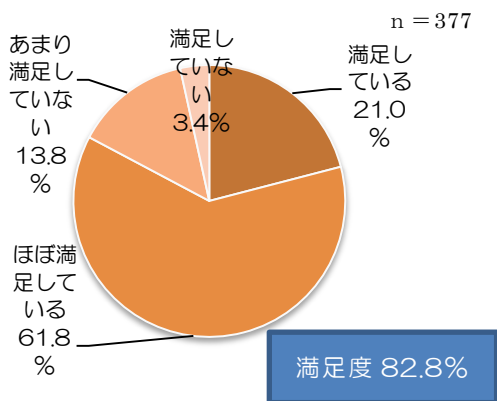
図 15 学年間交流（H25 アドバイザーグループの会合）に参加して良かった点



5. 就職支援について

進路支援体制についての質問は4年生を対象に行いました(対象者 427名 回答者数 391名、回答率は 91.6%)。就職支援体制の満足度は 82.8%、国家試験対策の満足度は 68.0%で、国家試験対策の満足度は減少しました。

図 16 大学の就職支援体制の満足度



大学の就職支援体制の満足度

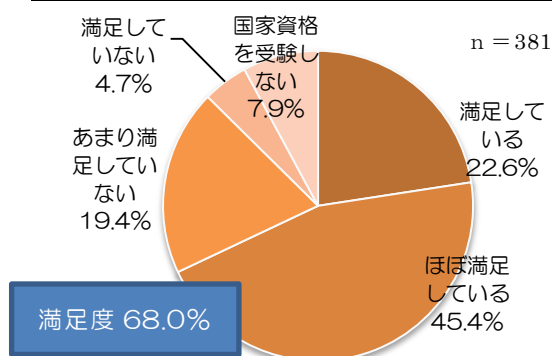
74.1%(H25) → 82.8%(H28) **8.7ポイント増加**

国家試験対策の満足度

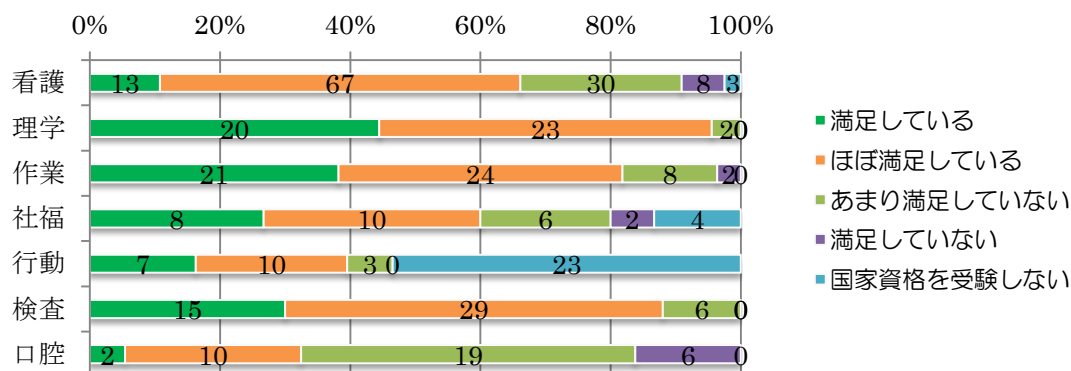
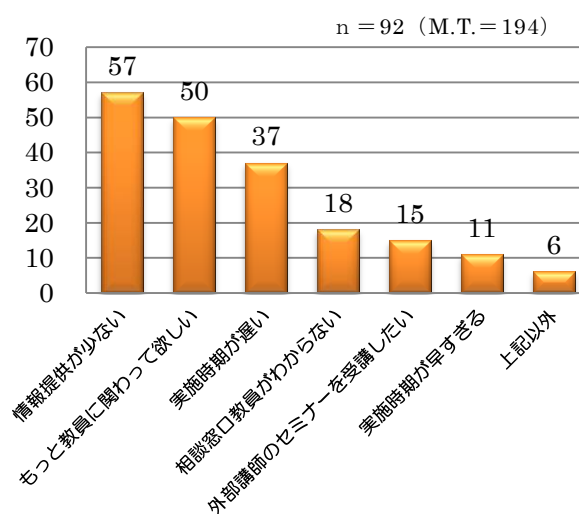
72.4%(H25) → 68.0%(H28) **4.4ポイント減少**

* H25 は学部生 3、4 年生を対象に調査

図 17 国家試験対策(学科・専攻)の満足度



満足していない理由(複数回答)



6. 学生生活全般に対する満足度と大学に対する好感度

学生生活全般に対する満足度は 87.8%、大学の好感度は 87.1%と、いずれも 8 割を超える高評価でした。

図 18 学生生活の満足度

n = 1,080

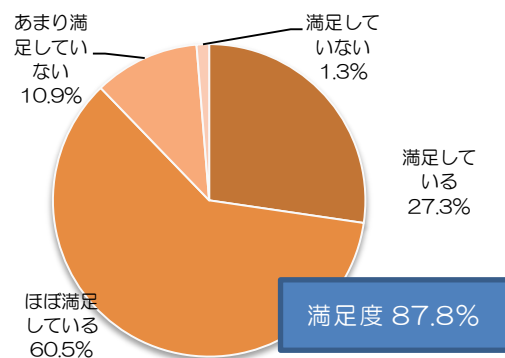


図 19 大学に対する好感度

n = 1,104

